

略 歴

- 1933 東京で誕生
1958 東京大学文学部東洋史学科卒業
1961 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了
1964 東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退
1964-67 東京大学文学部助手
1967-71 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所講師
1971-74 同上 助教授
1974-81 東京大学文学部助教授
1980 ドラヴィダ言語学会最優秀図書賞受賞
1981-94 東京大学文学部教授
1985 インド刻文学会会長
1989- 国際タミル学会会長
1993 東京大学文学博士
1993 史学会理事長
1994 東京大学名誉教授
1994- 大正大学文学部教授
1995 インド刻文学会名誉会員

主な著作

- 『インドの顔』（生活の世界歴史5）（共著）河出書房新社、東京、1975
『インド史における村落共同体の研究』（編著）東京大学出版会、東京、1976
『インド入門』（編著）東京大学出版会、東京、1977
『チョーラ朝刻文人名索引』3巻（共著）SIP出版、マドゥライ、1979〈英文〉
『インダス文明——インド文化の源流をなすもの』（共著）日本放送出版協会、東京、1980
『南インドの歴史と社会』オックスフォード大学出版会、デリー、1984〈英文〉
『インド世界の歴史像』（民族の世界史7）（編著）山川出版社、東京、1985
『インダス川からメコンデルタまで』（編著）NE出版、マドラス、1985〈英文〉
『南アジア』（地域からの世界史5）朝日新聞社、東京、1992
『新しい体制——ヴィジャヤナガル朝支配下の南インド社会』
オックスフォード大学出版会、デリー、1992〈英文〉
『南アジアを知る事典』（監修）平凡社、東京、1992
『東南アジア世界の歴史的位相』（共編著）東京大学出版会、東京、1992
『ドラヴィダの世界——インド入門II』（編著）東京大学出版会、東京、1994
『南インド社会の歴史的発展』1、タミル考古学会、タンジャーヴール、1995〈タミル語文〉